



Sun Capital Management Corp.  
燦キャピタルマネージメント株式会社



平成 23 年 5 月 15 日

各 位

会 社 名 燦キャピタルマネージメント株式会社  
代 表 者 名 代表取締役社長 前田 健司  
(コード番号:大証JASDAQ2134)  
問 合 先 経営管理本部 本部長 佐々木 康裕  
(TEL. 06-6205-5611)  
U R L <http://www.sun-capitalmanagement.co.jp/>

### 特別損失の計上および業績予想と実績との差異に関するお知らせ

平成24年3月期決算におきまして、下記のとおり特別損失を計上するとともに、平成23年8月5日に公表を致しました業績予想と本日公表致しました通期連結業績について差異が生じたので、お知らせ致します。

#### 記

#### 1. 特別損失の計上について

連結決算におきまして、以下のとおり、特別損失を計上致しました。

(1) 貸倒引当金繰入額 51 百万円

保有する債権の回収可能性について慎重に検討した結果、貸倒引当金繰入額を特別損失に計上致しました。

(2) 減損損失 111 百万円

収益性の低下した賃貸用不動産について帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失として特別損失に計上致しました。



## 2. 業績予想と実績との差異について

### (1) 平成24年3月期通期業績予想と実績との差異

(単位:百万円, %)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A) (平成23年8月5日)	2,047	410	345	320	円 銭 5,414.55
今回修正(B)	1,391	△ 206	△ 262	△ 392	円 銭 △ 6,648.26
増減額(B-A)	△ 655	△ 616	△ 607	△ 713	円 銭 —
増減率(%)	△ 32.0	—	—	—	円 銭 —
(ご参考) 前期実績(平成23年3月期)	1,069	△ 196	△ 259	△ 375	円 銭 △ 6,353.18

### (2) 差異の理由

売上高につきましては、保有する不動産からの賃料収入、運営管理するファンドの管理報酬等を安定収益として獲得したものの、大阪投資マネージメント株式会社が「万博記念公園南側ゾーン活性化事業者」の最優秀提案者に選定されなかったことから、「OSAKA ENTERTAINMENT CITY」構想に係る開発業務報酬等を獲得することができなくなったことに加え、第4四半期に見込んでおりました案件の実現が次期以降にずれ込んだ結果、前回発表予想を下回ることとなりました。営業利益および経常利益につきましては、上記売上高の差異が主な原因となり、前回発表予想を下回ることとなりました。

当期純利益につきましては、保有不動産の売却による固定資産売却益を特別利益として計上したものの、特別損失として金利スワップ契約の中途解約に伴う金利スワップ解約損、本店移転に伴う固定資産除却損等、大阪投資マネージメント株式会社の解散に伴う関係会社株式評価損、保有する資産の評価に伴う投資有価証券評価損、貸倒引当金繰入額および減損損失を計上し、さらに繰延税金資産の取崩しに伴う法人税等調整額を計上したこと等により、前回発表予想を下回ることとなりました。

これらの理由により、連結業績予想と実績との差異が発生することとなりました。

以 上